



『図書室のふしぎな出会い』
小原 麻由美 作
こぐれけんじろう 絵
文研出版

夏休み、けがでサッカーの練習ができず、図書室で本の整理をしていた6年生の勝は、図書室の地下倉庫で5年生の不思議な女の子に出会う。女の子が探している本は見つかるか。



『じつはよるのほんだなは』
澤野 秋文 作
講談社

夜の本棚を見たことがありますか。実は本から挿絵の動物や登場人物が飛びだして大騒ぎ。中には自分の本に戻らない挿絵がいたりして見張りの犬張子は忙し。夜の本棚に興味を持ったらこの絵本を読んでください。

今月のおススメ
Recommendation



『ペナンブラ氏の24時間書店』
ロビン・スローン 著
島村 浩子 訳

奇妙な書店に再就職した青年クレイが店内いたるところにある謎めいた本の解説に友人たちと挑む。本とコンピュータを巡るRPGのような冒険と友情の物語。若い読者にすすめたい一般書。



『未来のだるまちゃんへ』
かこさとし 著
文藝春秋

人気絵本作家のかことし氏(88歳)の幼少の頃から、絵本作家としての活動とそこに至るまでの語り下ろし。絵本に込めた願い、子どもに伝えたいこと、親へのメッセージ…。子どもの頃に読んだあの絵本を再び読んでみませんか。

読書週間 10月27日～11月9日

図書リサイクル「市民愛蔵書交換展」
～愛書家の手から手へ～

ご家庭で眠っている本をもう一度大切に読んでくれる方に差し上げましょう！
資源の有効活用と読書週間に機に図書館に親しんでいただくことを目的に、ご家庭から出品(提供)していただいた本を展示して必要な方にリサイクルする企画です。

会期 10月28日(火)～11月9日(日)
図書館開館日の9時30分～17時15分
会場 市立図書館幼児・情報フロア(まちづくり交流センター3階)
出品要領
○点数 一人10点まで
○対象 図書に限る(雑誌、コミックは対象外)
○受付 10月1日(水)～11月9日(日)
※図書館までリサイクル図書をお届けください。

※出品者(リサイクル図書提供者)以外の方にも図書をお分けします。
※詳細は図書館にお問合わせください。
☎(43)1452-1324

読書週間の歴史

10月27日から11月9日は読書週間です。今年の標語は「めぐるめぐる本の世界」です。これを機にまちづくり交流センター(図書館は2階・3階)へ足を運んでみませんか。期間中は都留市文化祭(11月1日～3日)も開催されます。

終戦まもない1947年(昭和22年)、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回「読書週間」が開催されました。翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日(文化の日を中心に2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。そして「読書週間」は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。

(公益社団法人読書推進協議会ホームページ) <http://www.dokusyo.or.jp/jigyot/jigyohun.htm>

児童図書 全78冊
今月の新着 一般図書 全167冊

開館時間 9時30分～17時15分
※火・水・木は2階のみ19時まで開館します。
問合先 都留市立図書館 ☎(43)1324

今月の新着図書案内

■児童図書
10代のうちに知っておきたい折れない心の作り方
親子でわかる!ニッポンの大問題 10歳からのデジタル・シチズンシップ
世界が感動!ニッポンのおもてなし
プサ犬クッキーは幸運のお守り?
駅のふしぎな伝言板
ちびのミイがやってきた!
うなぎのうーちゃんだいたいぼうけん
じゅんばんこ!

■一般図書
じぶんの学びの見つけ方
子どもを本嫌いにならない本
里山シンブル生活
おわらない音楽
声に出して楽しむ落語
「言海」を読む
マスカレード・イブ
探偵工女
団塊の秋
想像の翼にのって
ハッチ&リトルB
ウェンディ・ホールデン

フィルムアート社
赤木かんこ
大和書房
小澤征爾
黎明書房
今野真二
東野圭吾
翔田寛
堺屋太一
村岡花子

ほか



【読書週間関連行事】
日曜午後の名画鑑賞会

『人生、いろどり』
監督：御法川 修 出演：吉行和子・富司純子・中尾ミエほか
11月2日(日) 14時～
まちづくり交流センター3階多目的ルーム
無料・申込不要(定員先着40人)

年商2億円以上を稼ぎだすビッグビジネス。その立ち上げにかかわった女性たちが、自分を変え、町を蘇らせ、生きる喜びを未来につなげていく姿を、描いた心温まる感動作! (120分)

【臨時休館のお知らせ】
蔵書点検のため次の期間休館します。

10月11日(土)から16日(木)まで

10月1日から10日まで、図書の貸出冊数を拡大します。通常10冊のところ15冊までご利用いただけます。期間中の図書の返却は、返却ボックスをご利用ください。
DVD・CDは壊れることがありますので、返却ボックスに入れなくてください。

10月の開館ご案内

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

○印が休館日です。

めぐるめぐる 本の世界
2014・第68回読書週間
10/27～11/9

みやこ もり
都の杜
うぐいすホール

イベントインフォメーション

「都の杜うぐいすホール」にて開催される、さまざまな催しの情報をお届けします。ぜひ、豊かな緑と静寂の中で、くつろぎのひとときを…

10/4(土)映画『ペコロスの母に会いに行く』 『麦子さんと』

チケット好評発売中！
都留市文化祭映画鑑賞会

今回は介護喜劇映画『ペコロスの母に会いに行く』、都留市で撮影された映画『麦子さんと』2本連続上映となります。

■13時／17時開演(2回上映)■大ホール■全席自由
■前売券1,000円／当日券1,300円／中学生以下700円

※チケットはうぐいすホールでお求めください。

■出演
(ペコロスの母に会いに行く)岩松了、赤木春恵、原田貴和子 ほか
(麦子さんと)堀北真希、余貴美子、松田龍平 ほか



11/9(日) 情熱のフラメンコ
～アリア&ネストルフラメンコ楽団～

チケット好評発売中！
情熱のダンスと魂を揺さぶる熱きメッセージ！

魂を揺さぶるカンテ(歌)！床を踏み鳴らして響くリズム、バイレ(踊り)！指先が奏でるマジック、トケ(ギター)！歌手、ダンサー、ギターの呼吸に合わせた手拍子(パルマ)！フラメンコの醍醐味をお楽しみください。

■15時開演■小ホール■全席指定 一般2,800円／会員2,500円／学生1,800円[入場時要学生証]※未就学児入場不可■出演ダンサー：A.フィウリ、N.スパダ／歌手&ダンス：C.モントージャ／ギター&ダンス：F.D.コルドバ／ギター：E.ディエガス■予定曲目：♪カルメンよりハバネラ♪セ・バイラ・パラ・デル・アルゴ♪ジョ・メ・アゴラ・イルシオン♪アイレ ほか



11/24(月・祝) 能、狂言を楽しむ

チケット好評発売中！都留市制60周年記念公演！

古の日本と日本人の姿を留めて描く「能、狂言」。室町時代から600年以上の歴史を持つ伝統芸能です。世界に誇る日本の舞台芸術を楽しみましょう！市内の子どもたちも多数出演します。

■14時開演■大ホール■演目・出演 狂言「仏師(ぶっし)」山本泰太郎／能「鞍馬天狗(くらまてんぐ)」武田尚浩(観世流能楽師)■子どもたちによる仕舞(12時30分開場／13時開演予定)、能・狂言(14時開演)■全席自由■4,000円／大学生以下1,500円※当日はそれぞれ500円増■チケットはうぐいすホールでお求めください。



12/21(日) 第19回 市民第九演奏会2014

チケット前売 10/16(木)～
あなたも＜歓喜のステージ＞に参加しませんか？

年末の風物詩、19回目の市民第九演奏会。一流演奏家と250名を超える地元出演者が一体となって、壮大なハーモニーと大きな感動を創りあげます。ただいま、第九管弦楽団と第九合唱団への参加者を募集しております。

■14時開演■大ホール■指定席3,000円／自由席1,500円■演奏曲目 ベートーヴェン交響曲第九番二短調『合唱付』■出演 吉田悟(指揮)／山口道子(ソプラノ)／岩森美里(アルト)／星洋二(テノール)／末吉利行(バリトン)／市民第九管弦楽団2014／市民第九合唱団2014



【10月の休館日】7・14・21・28日は休館します。【市内プレイガイド】都の杜うぐいすホール TEL43-1515 都留市まちづくり交流センター(旧文化会館) TEL(43)1321 セブンイレブン都留文大通り店 TEL(45)1774 ファミリーマートかぶとや都留店 TEL(45)1855 【会員予約・割引】友の会会員優先予約チケット、料金割引はうぐいすホールのみでの取り扱いとなります。【各公演の問合せ・チケット予約】都の杜うぐいすホール(一般財団法人 都留楽友協会) 【ホームページ】http://uguisu.city.tsuru.yamanashi.jp

企画展
「都留・古道の旅—信仰の道・交易の道—」

開期 平成26年11月15日(土)
～平成27年1月12日(月・祝日)

■きつとだれかが歩いた道・きつとだれかが歩く道■

皆さんが住んでいる地域にはどんな道がありますか。

今回の展示では市内をめぐる古い道やあまり使われなくなった道などを村絵図や古地図を中心にご紹介します。

この展示を通して、皆さんが普段何気なく通っている道や通ったことのない道に関心を持っていただけたら幸いです。



■四日市場瀬中の古道沿いにある石造物群

増田誠美術館

企画展
「増田誠の墨彩画」

増田画伯は、油彩画や版画の制作で知られていますが、その生涯で多くの墨彩画も描いています。今展示では、貴重な墨彩画を展示します。ぜひご覧ください。

会期：11月9日(日)まで
開館時間：9時～16時30分
会場：増田誠美術館(ふるさと会館2階)



『芭蕉像』 制作年不詳

作品介绍